

# 野田 九条通信

2018年11月155号

野田・九条の会 事務局

☎ 04-7122-0502



野田・九条の会

検索

≡ ミサイルから年金・医療・防災へ ≡

## 命を削ってたたかった

## 翁長さんの

## 遺志の勝利

故翁長雄志元知事の沖縄県辺野古新基地建設に反対する遺志を受け継いだ玉城デニー氏が佐喜真候補に8万票の差をつけて圧勝しました。玉城氏は「イデオロギーよりアイデンティティ」、「翁長知事が作ろうとしたのは自然環境を大事に平和な島、夢ある沖縄、誇りある沖縄だった」と訴え勝利したのです。

「ひやみかちうまんちゆうの会」の若者たちや一般市民の力で勝ち取ったのです。政権は、沖縄市民の民意が示されたにも関わらず埋め立て承認を撤回した県に対抗処置をとっています。

野田・九条の会例会



沖縄県知事初当選 玉城デニー氏

2018.9.30

「集団的自衛権とは」等々。

また、駅頭で呼びかけをして安倍改憲について丁寧な議論をしています。25日には市内「紙ふうせん」でおしゃべりカフェがあります。日頃しゃべりにくい政治や憲法のこと、が気楽におしゃべりできます。ご参加ください。



### 今月の予定です

皆さん 気軽に参加ください。

11月3日(土・祝) 14:00～15:30

止めよう!改憲発議 この憲法で未来をつくる  
12:07 愛宕駅発柏行き先頭車両乗車  
国会正門前 戦争させない9条を守る継続的行動

11月4日(日) 13:30～16:30

日本の貴重な歴史 野田争議アーカイブ断章&講演  
資産に触れてみよう? イブ断章&講演  
南部梅郷公民館 南地域九条の会

11月9日(金) 16:00～17:00

9の日 雨天決行  
行動 模擬国民投票と九条通信配布  
梅郷駅 西口 野田・九条の会

11月10日(土) 13:30～16:30

野田・九条の会 学習「日本会議を知ろう」  
11月例会 北コミセン 第2集会室 野田・九条の会

11月19日(月) 14:00～15:00

9の日 雨天運河駅集り  
行動 若者と対話 模擬国民投票と九条通信配布  
運河ふれあい橋 理科大側 野田・九条の会

11月22日(木) 14:00～16:00

ちよっと硬派な おしゃべりカフェ  
政治や憲法のこと気軽に おしゃべりしませんか。  
北コミ 談話室 野田・九条の会

11月25日(日) 詳細は右欄で確認を。

憲法講演会 13:30～16:00 主催:野田・九条の会

11月29日(土) 16:00～17:00

9の日 雨天中止  
行動 模擬国民投票と九条通信配布  
川間駅 北口 野田・九条の会

12月1日(土) 13:00～16:00

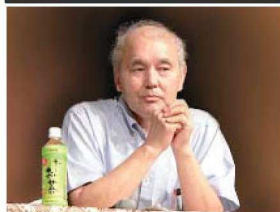
DVD上映と懇談「改めて考える憲法九条「自衛隊明記」是と非」  
樺のホール 研修室 子どもの未来を語る会

### 憲法講演会のお知らせ

主催 野田・九条の会

## 憲法九条の平和主義を守れるか

～ 憲法九条の意義を、東アジアの枠内に据えて考える ～



講演 太田昌国氏

11月25日(日)

野田市中央公民館 1階 講堂

受付: 13:00～

講演: 13:30～16:00

参加費: 500円 (高校生以下は無料)

#### < 講演者紹介 >

編集者/民族問題研究者。  
長いと人文書の企画・編集に携わる傍ら自らも、日本と世界の政治・社会・歴史・文化の諸領域にわたる発言を続けている。著書に『「国家と戦争」異論』など多数。

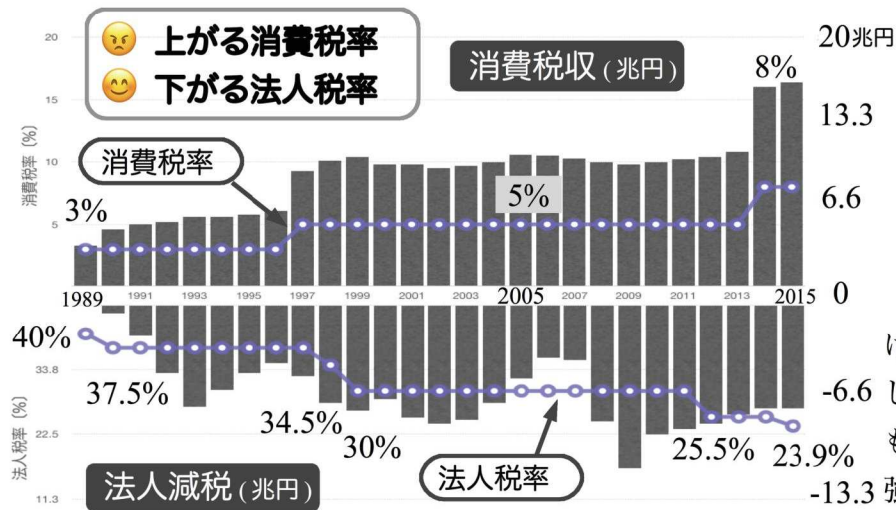
憲法九条の平和主義が守れるのか軍隊を持つ国になってしまうのか瀬戸際に来ています。「平和主義」の持つ意味を太田さんの講演でじっくり考えてみましょう。ぜひご参加ください。

# 消費税は法人減税のため

私たちの暮らしが豊かにならない仕組み

**負担は国民へ** まず、下のグラフをご覧ください。上の棒グラフは消費税が始まった1989年から2015年まで27年間の年度別消費税収額です。税率は折れ線グラフで3%から5%そして現在の8%を表しています。そして下のグラフは企業減税額、法人税率を表し、'89年を基点として消費税と対比させています。

まず注目すべきところは消費税率が上がるに連れて法人税率が大幅に下がっています。そして最大のポイントはマイナスとなる法人減税額分を消費税に負わせ穴埋めしている、つまり法人減税で不足となる国家予算を消費税収入で賄おうとバランスをとっていることが分かります。さらにいえば企業を減税で儲けさせ、国民は消費税で苦しむという仕組みができています。これでは社会保障に全額を使うとの安倍政権の約束を信ずることはできません。大企業は潤う反面、福祉予算に廻す分はなくなり、暮らしが良くなったとの実感がしない原因をこのグラフが端的に示しているのではないのでしょうか。



**法人減税で潤う大企業** ここにきて大企業はバブル期以上の利益を得ていると報じられています。反面あなたの賃金は何%あがりましたか。法人税を上げよとの声に国際競争を得るためには減税だと説明されますが、海外進出理由の上位は市場があるからであり、安価な労働力、得意分野に特化できるが続きます。税率は下位に止まります。経団連は'25年までに消費税を19%まで上げるよう政府に提言しています。とめどもなく国民に負担を強いるつもりです。

**政治に関心を持とう** 私たちは1年後10%に上がった消費税を日々納めるのです。法人税や億単位の高額所得者の所得税を見直せば、5%消費税への戻し、さらには0%を実現出来ないとはいえません。政治で仕組みを変えれば暮らしを良くすることは可能です。私一人ではどうにもならないのではなく、その一人ひとりが政治に関心を持ち、選挙で棄権せず投票に願いを託せば、実現へ近づくことになります。

## アベ政治を許さない

柳 檜一郎

### ■ 辺野古新基地”ノー”が沖縄の民意

沖縄県知事選挙で玉城デニーさんが圧勝。続いて豊見城市長選挙でも山川 仁さんが勝ち、辺野古に新基地は作らせないという沖縄の人たちの決意が示されました。民意を尊重し従うのが民主主義の基本中の基本でしょう。ところが安倍政権は、玉城知事の強い要請をも無視し、埋め立てを強行しようとしています。県の埋め立て承認撤回に対して、沖縄防衛局が国土交通省に申請書を提出し同省が埋め立て承認撤回の可否を判断するというのです。政権内の省庁のやりとりで決める。まさに先に結論あり。こんなの認められません。

埋め立てられようとしている今の辺野古の海



### ■ 原子力発電は出力調整が難しい

九州電力は、昼間の電力供給が過剰になると太陽光発電からの供給を停止すると言います。その理由が、原子力発電は出力調整が難しいからとのこと。発電機の出力調整って、基本的で相当大事な操作ではないかと思うのですが。原発は技術的に未完成なの？。再稼働をこのまま進めて本当に大丈夫？。供給過剰にならない？。

太陽光発電パネル

